

単元名 すきな もの、 なあに

配当時間 7 時間

単元の目標 (1) 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くことができる。
(2) 身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶとともに、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫することができる。
(3) 伝えたいことや表し方を考え、自分が好きなものとその理由を紹介しようとする。

標準的な展開例

01010116_001

【教材名】すきな もの、 なあに (上 P.82～P.85)

【準備等】知多の友、清書用紙（知多の友の該当ページを増し刷りしたもの）

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～3 教科書 (P.82～85) を見て、学習の見通しをもつ。</p> <p>★自分の好きなものを話したり、書いたりして紹介し合おう。</p> <p>○自分の好きなものを友達に話したり、書いたりして紹介し合うことを確認する。</p> <p>○友達に伝えたい自分の好きなものを決めて、絵に描く。</p> <p>○友達と自分の好きなものについて伝え合う。</p> <p>○聞いたことについて、感想を話したり理由を聞いたりする。</p> <p>4～6 自分の好きなものとその理由を書く。</p> <p>★自分の好きなもののこととその理由を分かるように書こう。</p> <p>○教科書 (P.84) の文章を視写する。</p> <p>○知多の友 (P.7) に自分の好きなものと好きな理由を知らせる文を書く。</p> <p>○清書用紙に書く。</p> <p>7 書いた文章を読み合い、感想を伝え合う。</p> <p>★文章を読み合って、感想を伝えよう。</p> <p>○書いた文章と絵を見せながら、発表したり、感想を伝え合ったりする。</p>	<p>・本単元は、「知多の友」に掲載されているので、十分に活用したい。</p> <p>・知多の友 (P.5) に自分の好きなものの絵を描かせる。</p> <p>・何が好きなかを()に言葉でも書かせる。</p> <p>【評】好きなものを書く活動を通して、友達に伝えることに興味をもって、紹介しようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・知多の友 (P.6) に視写させ、語や文の続き方、句点などを意識させる。</p> <p>・知多の友 (P.5) を基に、自分の好きなものと好きな理由について、2 文以上の文章を書かせる。</p> <p>【評】好きなものを書く活動を通して、「好きなもの」と「好きな理由」の順に 2 文で書き表す「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】好きなものを書く活動を通して、好きなものや好きな理由を言葉で表す「知識・技能」を評価する。</p> <p>・発表が終わったら、書いたものを掲示して読み合うようにさせる。</p> <p>【評】書いたものを友達と読み合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】